

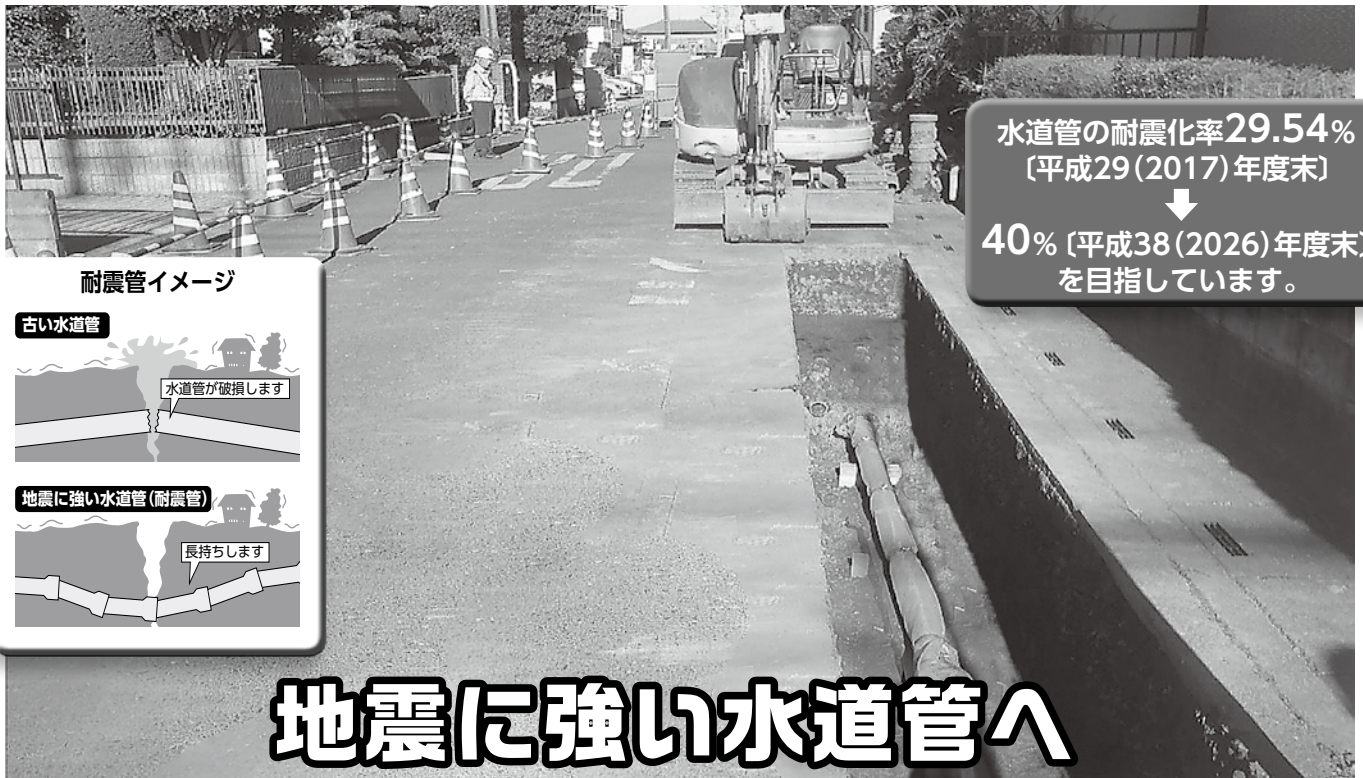
# 上下水道トピックス

VOL.20 (平成30年)

発行日：平成30年12月15日

発行：入間市上下水道部

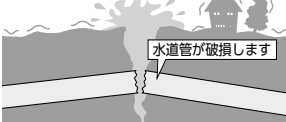
[http://www.city.iruma.saitama.jp/kurashi/sumai\\_kurashi/1001073/jyosuido/suido\\_04koho/1005361.html](http://www.city.iruma.saitama.jp/kurashi/sumai_kurashi/1001073/jyosuido/suido_04koho/1005361.html)



水道管の耐震化率29.54%  
〔平成29(2017)年度末〕  
↓  
40%〔平成38(2026)年度末〕  
を目指しています。

## 耐震管イメージ

### 古い水道管



### 地震に強い水道管(耐震管)



# 地震に強い水道管へ

水道管(耐震管)の布設状況

～古くなった水道管を地震に強い管(耐震管)に取り替えています～

入間市では、市民の皆さまへ安全で安心な水を供給することができるよう水道管の耐震化を進めています。

## 1. 入間市の水道管

昭和31年に給水を開始し、事業の拡張により水道管を整備してきました。平成29年度末時点で入間市が管理する水道管は約503kmとなり、姉妹都市である新潟県佐渡市を往復する距離とほぼ同じ長さとなります。

## 2. 水道管の耐震化

昭和40年代前半に整備した水道管は老朽化が進み、取替え時期を迎えています。古くなった水道管は漏水したり、地震の影響により水道管が破損して断水する恐れがあります。断水すると、水道管が復旧するまで水が使用できなくなってしまいます。そのため、入間市では古くなった水道管を地震に強い水道管(耐震管)に取り替える工事を計画的に行っています。

水道は市民生活に欠かすことが出来ない最重要インフラのひとつです。今後も「地震に強い水道」を実現できるよう水道管の耐震化を進めていきます。工事に際しましては、住民の皆さまに騒音や交通規制等でご迷惑をおかけすることとなりますが、ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。



漏水発生状況

## 上下水道部防災訓練を実施しました

入間市防災訓練において、大規模な災害が発生したことを想定し、上下水道部として迅速かつ確に活動することができるよう市内各地の会場にて下記の訓練を実施しました。訓練は、入間市管工事協同組合及び入間市水道協会の協力のもと、多くの皆さまに参加していただきました。

### ～水道施設復旧訓練～

災害による水道管の破損を再現し、破損箇所の復旧作業の実演を行いました。訓練に参加された方々には、水道管が復旧する様子を間近で見ただけ貴重な機会となりました。



(藤沢南小学校)

### ～仮設トイレ設置訓練～

災害時の応急対応訓練として、訓練に参加された方々に仮設トイレの設置を体験していただきました。仮設トイレは15分程度で、簡単に設置することができます。



(南峯運動場)

### ～応急給水訓練～(四市合同訓練)

所沢市、飯能市、狭山市、入間市の水道担当者による合同の給水訓練を実施しました。各市から給水車で応援に来ていただき、訓練会場において給水車から参加者へ水を配布する訓練を行いました。

上記四市では、大規模な災害が発生した際に相互に応援活動を行うことができるよう毎年、合同で訓練を実施しています。今年度は防災訓練に合わせ、入間市を会場として行いました。災害時に、より円滑な協力体制をとることができるよう今後も四市による訓練を継続していきます。



(新光会館)

## 入間市の給水車を紹介します

入間市では、大規模な災害が発生した際に、応急給水活動を行うことができるよう2台の給水車を保有しています。

- ・給水車のタンクは、腐食に強いステンレス製で、最大2tの水を溜めることが可能です。
- ・給水は車両後部に設置された5つの蛇口から行います。
- ・どちらの給水車にも、「重力式」と「圧力式」の2種類の給水方法があります。

「重力式」とは、車両後部に設置されたバルブを開くことで、タンク内の水が上から下へ落ちる力を利用し、水を押し出して給水する方式です。

「圧力式」とは、エンジンを動力源とする加圧ポンプでタンク内の水に圧力をかけ、水圧を上昇させる方式です。この方式の利点は、タンク内の水量が減少しても水圧が弱まらないこと、また、水圧を利用して高所にも水の供給が可能であることが挙げられます。



## 鍵山浄水場の役割

鍵山浄水場では、水運用センターとしての機能を備え、市内にあるすべての配水施設を24時間体制で遠方監視しています。

また、鍵山浄水場では毎年6月の水道週間内に一般公開を行っています。当施設では、粒状活性炭による高度浄水処理を導入し、入間川から安全な飲み水を作っています。一般公開は、その浄水処理工程を見ることができる数少ない機会ですので、是非ご来場ください。



一般公開の様子

## 鍵山浄水場 Q & A

**Q：鍵山浄水場ではどのくらいの水を作っているの？**

**A：**鍵山浄水場の年間配水量は約3,400千 $\text{m}^3$ で、市全体の約20%を占めています。その他は埼玉県の大久保浄水場で作った水を配水しています。

**Q：24時間体制の遠方監視ってどんなことをしているの？**

**A：**配水施設の稼働状況を監視しています。入間市は5つの配水区域に分かれています。水道管から大きな漏水が発生した場合には、配水量の急激な増加によって発生区域を特定することができます。水資源には、限りがありますので、漏水の早期対応が重要となります。

## 下水道を利用している皆さまへ

下水道マスコットキャラクター  
「スイスイ」



### ★トイレのトラブル

#### トイレが流れない、詰まってしまった、物を落としてしまった時の対処法

宅地内の排水設備は皆さん(個人)の財産であるため、皆さん(個人)自身で管理していただくものです。上記のような時は、便器のトラップに異物が詰まっていることが考えられますので、市販のラバーカップで吸い出すように操作してみてください。個人で対応できない場合は入間市指定工事店に依頼してください。

### ★下水道は正しく使いましょう

#### 台所などで使った油は排水溝に流さないで！

天ぷら油などの食用廃油を排水溝に流すと冷えて固まり、下水道管が詰まる原因となります。詰まると、汚水がマンホールから溢れ出て、衛生環境を悪化させてしまいます。そのため、油脂類は流さないようご注意ください。また、油脂を多く使用する飲食店などは、脂肪阻集器(グリストラップ)を設置して、清掃等適切な管理をお願いします。

# ★ご存じですか「入間市水道お客様センター」

上下水道部では、「水道お客様センター」を開設しています。上下水道料金に関する手続きやご質問がございましたら、お気軽にお問い合わせください。

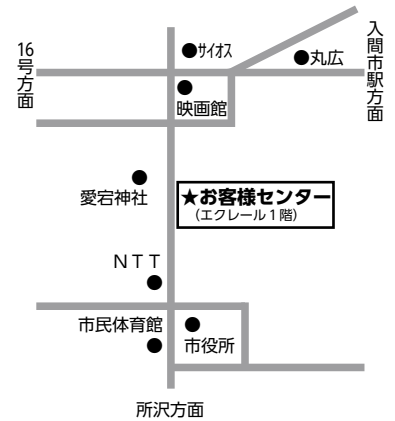
## 【水道お客様センターの基本情報】

住所：豊岡1-12-24 エクレール1階

電話：04-2960-1301

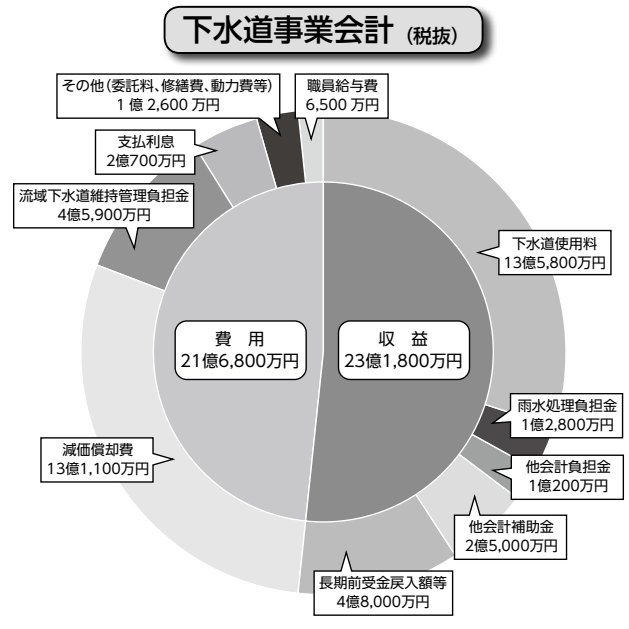
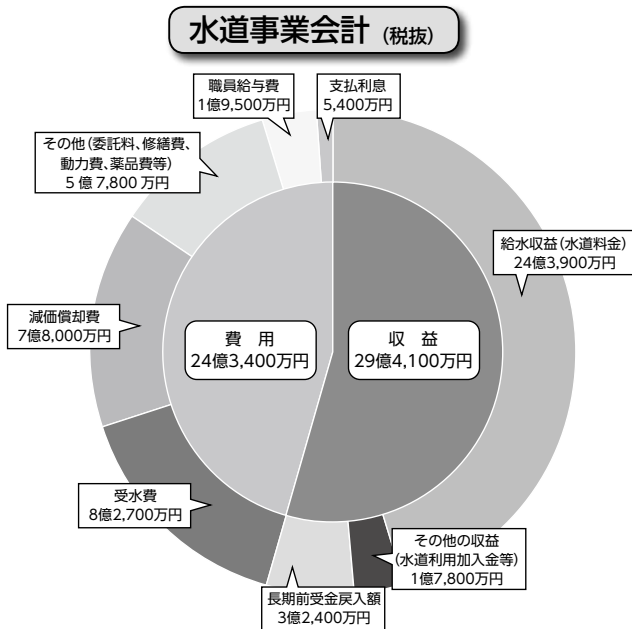
営業時間：平日 午前8時～午後6時 土日 午前8時～正午

※祝日・振替休日・年末年始(12/29～1/3)は休業 委託先：フジ地中情報(株)



# ★平成29年度 水道事業会計・下水道事業会計の決算報告

水道事業・下水道事業は皆さまからいただく料金等を主な収入源とし、「独立採算制」で事業を行う地方公営企業です。そのため、税金などでまかなわれる市役所の一般会計や特別会計とは別の会計となっています。



## 【水道事業会計・下水道事業会計の純利益】

平成29年度決算において、収益から費用を差し引いた純利益は、水道事業会計では約5億700万円、下水道事業会計では約1億4,900万円です。これらの利益は企業債の償還などに充てるために積み立てる予定です。今後も効率的で安定した事業経営に努めます。

※四捨五入の調整により、表記上、収益と費用の差額と純利益は一致しておりません。

※グラフは収益的収支(事業を運営するための財源と経費)です。見やすいように100万円単位以下を調整し表示しています。

## 【水道事業会計・下水道事業会計の主な事業】

水道事業会計では、平成27年度から継続して実施してきた寺竹配水場建設工事が完了しました。下水道事業会計では、公共下水道施設の維持管理を図るため、汚水管きよ更生工事等を実施しています。



寺竹配水場  
(平成30年3月竣工)

上下水道に関する情報は市公式ホームページ内上下水道のページをご覧ください。  
お問い合わせは、入間市上下水道部(☎2964-1111)